

**今日のトピック** 2017年の鉄鉱石・石炭価格の振り返り  
**鉄鉱石価格は値下り、石炭価格は堅調に推移**

**ポイント1** 鉄鉱石価格は下落  
石炭価格は上昇

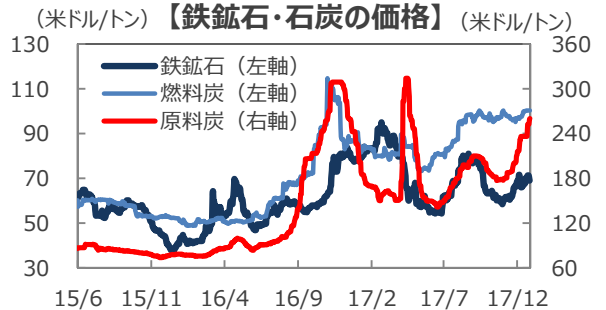
- 17年の鉄鉱石価格は、年初の1トン当たり77.98ドルから直近12月26日の同68.96ドルへと▲11.6%の下落となりました。
- 一方、石炭の価格は、燃料炭が年初の同90.50ドルから12月27日の同100.20ドルに+10.7%、原料炭が同期間に同224.30ドルから同260.10ドルに+16.0%の上昇となりました。

**ポイント2** 短期的には環境規制が影響  
中期的には中国が需要増を牽引へ

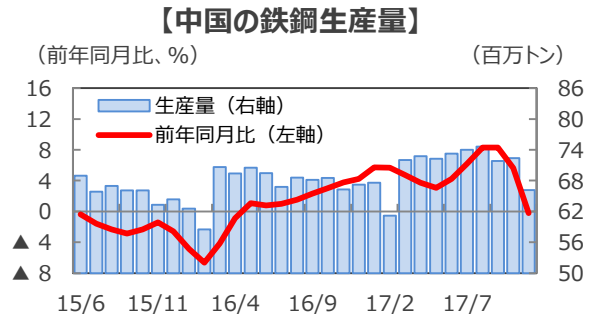
- 鉄鉱石、石炭の一大消費地である中国は、近年、環境保護に力を入れています。その一環として政府は、鉄鋼等の一部の工場に冬季の操業停止を命じました。産業合理化（過剰設備廃棄）の効果もあり、中国の鉄鋼生産量は17年の夏場を境に減少傾向にあります。環境規制の強化は一方で、石炭の供給抑制につながり、石炭の需給を引き締めています。短期的には、こうした環境規制の強化が、資源価格に影響を及ぼすと見られます。
- もっとも、中国は社会資本整備のため公共投資を拡大しています。中期的に鋼材の消費量は増勢を辿る見通しであり、鉄鉱石や原料炭の需要も拡大すると予想されます。

**今後の展開** 中期的には堅調に推移しよう

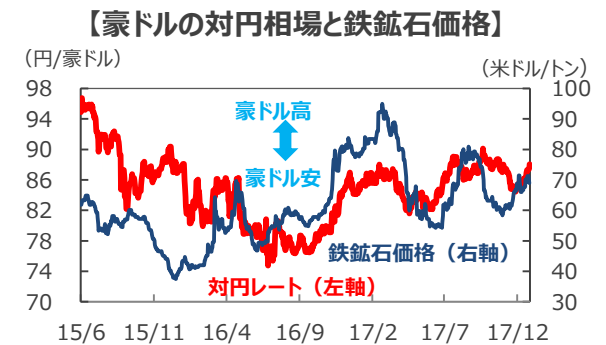
- 鉄鉱石・石炭価格は、短期的には中国の環境規制の影響を受けると見られますが、中期的には中国の経済成長とともに堅調な推移が見込まれます。鉄鉱石・石炭価格の上昇は、資源国通貨である豪ドルの下支え要因になると予想されます。



【鉄鉱石・石炭の価格】 (米ドル/トン)  
(注) データは2015年6月1日～2017年12月27日 (年/月)  
(鉄鉱石価格は2017年12月26日まで)。  
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセット  
マネジメント作成



【中国の鉄鋼生産量】  
(前年同月比、%) (百万トン)  
(注) データは2015年6月～2017年11月。 (年/月)  
(出所) Datastreamのデータを基に三井住友アセット  
マネジメント作成



【豪ドルの対円相場と鉄鉱石価格】  
(円/豪ドル) (米ドル/トン)  
(注) データは2015年6月1日～2017年12月27日 (年/月)  
(鉄鉱石価格は2017年12月26日まで)。  
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセット  
マネジメント作成

**ここもチェック!** 2017年12月26日 2017年の原油市場の振り返り  
2017年12月22日 2018年中国経済の見通し

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。